

# ダイワ米国 バイバック・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

## 運用報告書(全体版)

### 第14期

(決算日 2021年3月18日)

(作成対象期間 2020年9月19日～2021年3月18日)

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5624>  
<5625>

#### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	10年間（2014年3月19日～2024年3月18日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

為替ヘッジあり

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (米ドルベース)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
10期末(2019年3月18日)	10,715	0	△ 5.8	15,075	△ 2.3	98.0	—	856
11期末(2019年9月18日)	10,985	0	2.5	16,054	6.5	98.4	—	797
12期末(2020年3月18日)	8,756	0	△ 20.3	13,509	△ 15.9	94.3	—	531
13期末(2020年9月18日)	10,798	200	25.6	17,930	32.7	96.3	—	619
14期末(2021年3月18日)	12,673	1,300	29.4	21,226	18.4	96.1	—	612

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数（米ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

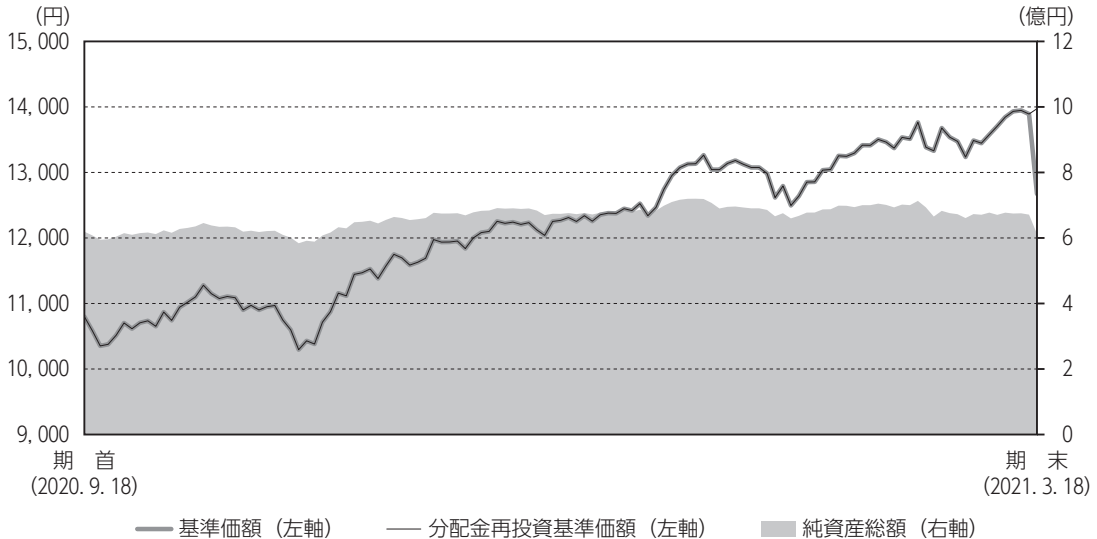
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：10,798円

期末：12,673円（分配金1,300円）

騰落率：29.4%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資した結果、米国大統領選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンの承認などが市場で好感され、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2020年 9月18日	10,798	—	17,930	—	96.3	—
9月末	10,614	△ 1.7	17,815	△ 0.6	96.5	—
10月末	10,429	△ 3.4	17,680	△ 1.4	97.3	—
11月末	11,953	10.7	19,433	8.4	97.9	—
12月末	12,419	15.0	19,907	11.0	95.7	—
2021年 1月末	12,793	18.5	20,229	12.8	99.2	—
2月末	13,385	24.0	20,453	14.1	97.8	—
(期末)2021年 3月18日	13,973	29.4	21,226	18.4	96.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2020. 9. 19 ~ 2021. 3. 18）

### ■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、米国の景気回復に対して懐疑的な見方が広がったことなどを受け、上値の重い展開となりました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通り当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、米国経済の回復への期待が高まり株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念されて株価は上値の重い展開となりましたが、追加景気対策が成立するとの期待から上昇して当作成期末を迎えました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

今後も、主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

### ■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

米国株式市場においては、キャッシュフローの見通しが困難であることから、自社株買いの停止やプログラムの見直しを実施する企業が数多く出てくるとみています。情報技術やヘルスケアセクターでは多くの企業が自社株買いの維持を決定しているものの、経済が正常化するまでは積極的な株主還元による株価押し上げは見込みにくいと考えています。一方で、当ファンドの主要投資対象は、潤沢なキャッシュを保有し、危機的状況下においても競争力のある企業が多いと認識しています。引き続き、自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。

## ポートフォリオについて

（2020. 9. 19 ～ 2021. 3. 18）

### ■当ファンド

主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

### ■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

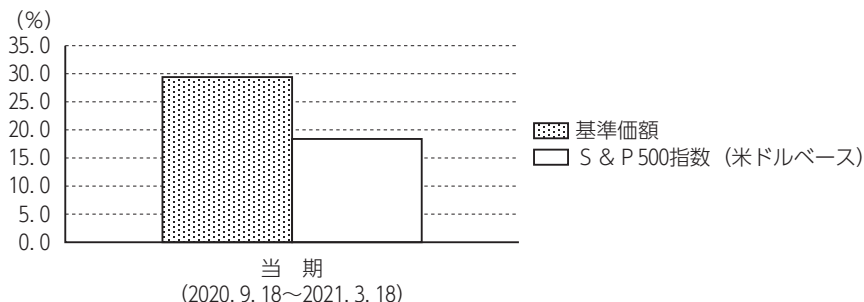
ポートフォリオは、米国のバイバック企業に投資し、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。業種別では金融セクター、情報技術セクター、ヘルスケアセクターの組入比率を高位に維持しました。個別銘柄では、各企業の時価総額や成長性、株価バリュエーションなどを総合的に勘案し、JPMORGAN CHASE & CO（金融）、BIOGEN INC（ヘルスケア）、MCKESSON CORP（ヘルスケア）などを組入上位としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（S & P 500指数（米ドルベース））との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年9月19日 ～2021年3月18日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>1,300</b>
対基準価額比率	（％）	9.30
当期の収益	（円）	1,300
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,737

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。  
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。  
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 85.24円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 2,572.55
(c) 収益調整金	79.91
(d) 分配準備積立金	1,299.59
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,037.31
(f) 分配金	1,300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,737.31

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

今後も、主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

### ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 9. 19～2021. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	110円	0.900%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,189円です。
（投 信 会 社）	(53)	(0.436)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(53)	(0.436)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	12	0.095	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(12)	(0.095)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	1	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	123	1.009	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

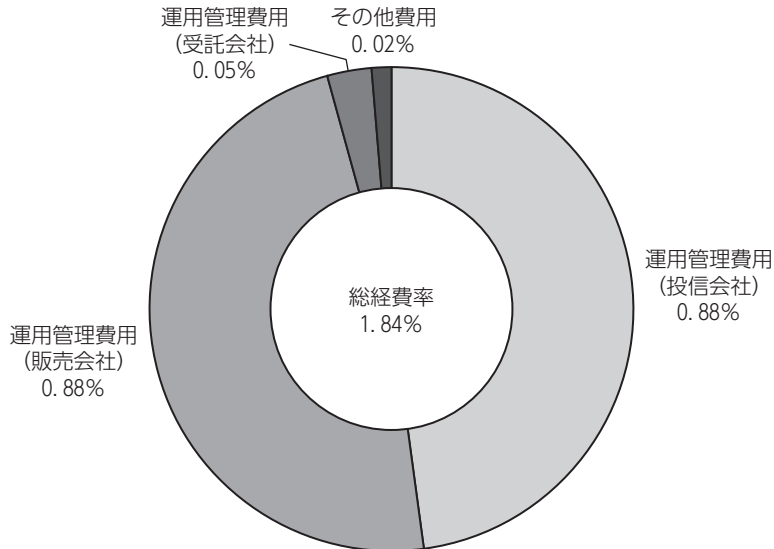
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2020年9月19日から2021年3月18日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	2,583	4,000	119,234	218,000

（注）単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2020年9月19日から2021年3月18日まで）

項 目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,332,000千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,179,476千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	426,132	309,481	601,012

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	601,012	84.7
コール・ローン等、その他	108,438	15.3
投資信託財産総額	709,451	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.97円です。

（注3）ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,218,476千円）の投資信託財産総額（3,650,384千円）に対する比率は、88.2%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,312,105,362円</b>
コール・ローン等	20,173,160
ダイワ米国バイバック・マザーファンド（評価額）	601,012,445
未収入金	690,919,757
<b>(B) 負債</b>	<b>699,733,995</b>
未払金	629,538,567
未払収益分配金	62,814,852
未払解約金	1,394,700
未払信託報酬	5,967,883
その他未払費用	17,993
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>612,371,367</b>
元本	483,191,171
次期繰越損益金	129,180,196
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>483,191,171口</b>
<b>1万口当り基準価額（C/D）</b>	<b>12,673円</b>

\* 期首における元本額は573,444,450円、当作成期間中における追加設定元本額は1,638,790円、同解約元本額は91,892,069円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,673円です。

■損益の状況

当期 自 2020年9月19日 至 2021年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 437円
受取利息	48
支払利息	△ 485
(B) 有価証券売買損益	159,342,112
売買益	220,717,178
売買損	△ 61,375,066
(C) 信託報酬等	△ 5,985,876
(D) 当期損益金 (A + B + C)	153,355,799
(E) 前期繰越損益金	37,862,136
(F) 追加信託差損益金	777,113
(配当等相当額)	( 3,861,634)
(売買損益相当額)	(△ 3,084,521)
(G) 合計 (D + E + F)	191,995,048
(H) 収益分配金	△ 62,814,852
次期繰越損益金 (G + H)	129,180,196
追加信託差損益金	777,113
(配当等相当額)	( 3,861,634)
(売買損益相当額)	(△ 3,084,521)
分配準備積立金	128,403,083

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,118,948円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	124,303,617
(c) 収益調整金	3,861,634
(d) 分配準備積立金	62,795,370
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	195,079,569
(f) 分配金	62,814,852
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	132,264,717
(h) 受益権総口数	483,191,171口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

1,300円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
10期末(2019年3月18日)	11,300	0	△ 4.9	16,584	△ 2.5	99.2	—	3,591
11期末(2019年9月18日)	11,369	0	0.6	17,127	3.3	99.0	—	3,202
12期末(2020年3月18日)	9,010	0	△ 20.7	14,303	△ 16.5	95.2	—	2,238
13期末(2020年9月18日)	10,843	250	23.1	18,533	29.6	97.1	—	2,479
14期末(2021年3月18日)	13,322	1,300	34.9	22,804	23.0	97.0	—	2,695

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数(円換算)は、S & P 500指数(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数(米ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

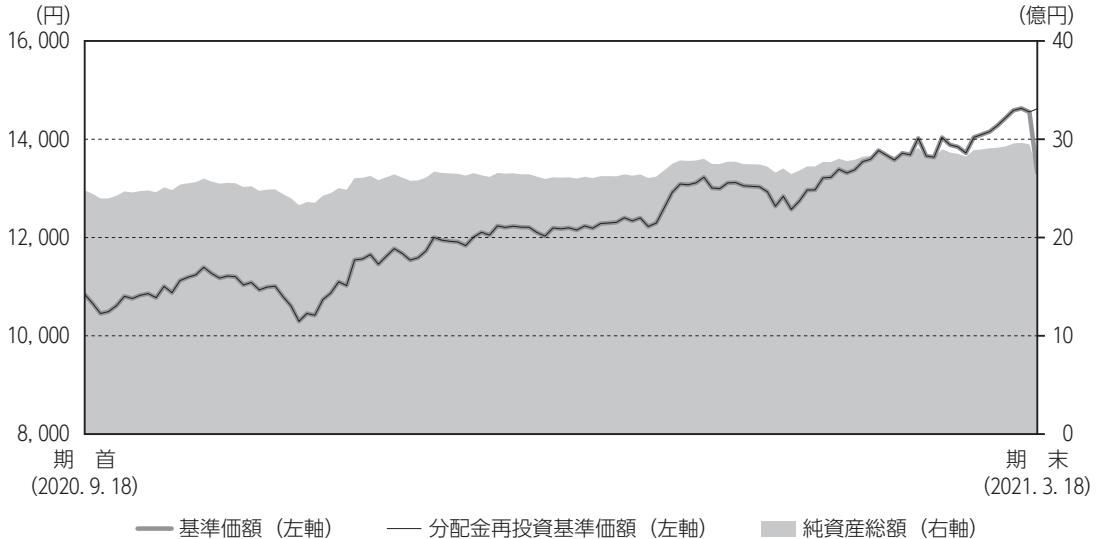
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：10,843円

期末：13,322円（分配金1,300円）

騰落率：34.9%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資した結果、米国大統領選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンの承認などが市場で好感され、基準価額は上昇しました。また為替相場においても、市場のリスク選好姿勢が強まったことで米ドルが円に対して上昇（円安）したことが、プラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2020年 9月18日	10,843	—	18,533	—	97.1	—
9月末	10,759	△ 0.8	18,583	0.3	97.4	—
10月末	10,452	△ 3.6	18,232	△ 1.6	98.4	—
11月末	11,909	9.8	19,904	7.4	98.6	—
12月末	12,339	13.8	20,313	9.6	96.1	—
2021年 1月末	12,840	18.4	20,837	12.4	98.4	—
2月末	13,659	26.0	21,425	15.6	97.0	—
(期末)2021年 3月18日	14,622	34.9	22,804	23.0	97.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

（2020. 9. 19 ~ 2021. 3. 18）

**■ 米国株式市況**

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、米国の景気回復に対して懐疑的な見方が広がったことなどを受け、上値の重い展開となりました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通り当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、米国経済の回復への期待が高まり株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念されて株価は上値の重い展開となりましたが、追加景気対策が成立するとの期待から上昇して当作成期末を迎えました。

**■ 為替相場**

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年12月にかけて、米国の緩和的な金融政策の長期化観測などを背景に米ドルは下落（円高）しました。2021年1月から当作成期末にかけては、米国において民主党が大統領府および上下両院を制したことで大規模経済対策などの実現可能性が高まり、米国の金利上昇に加えてリスク選好姿勢が強まったことから、対円で上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

今後も、主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

米国株式市場においては、キャッシュフローの見通しが困難であることから、自社株買いの停止やプログラムの見直しを実施する企業が数多く出てくるとみています。情報技術やヘルスケアセクターでは多くの企業が自社株買いの維持を決定しているものの、経済が正常化するまでは積極的な株主還元による株価押し上げは見込みにくいと考えています。一方で、当ファンドの主要投資対象は、潤沢なキャッシュを保有し、危機的状況下においても競争力のある企業が多いと認識しています。引き続き、自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。

## ポートフォリオについて

(2020. 9. 19 ~ 2021. 3. 18)

### ■当ファンド

主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

### ■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

ポートフォリオは、米国のバイバック企業に投資し、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。業種別では金融セクター、情報技術セクター、ヘルスケアセクターの組入比率を高位に維持しました。個別銘柄では、各企業の時価総額や成長性、株価バリュエーションなどを総合的に勘案し、JPMORGAN CHASE & CO（金融）、BIOGEN INC（ヘルスケア）、MCKESSON CORP（ヘルスケア）などを組入上位としました。

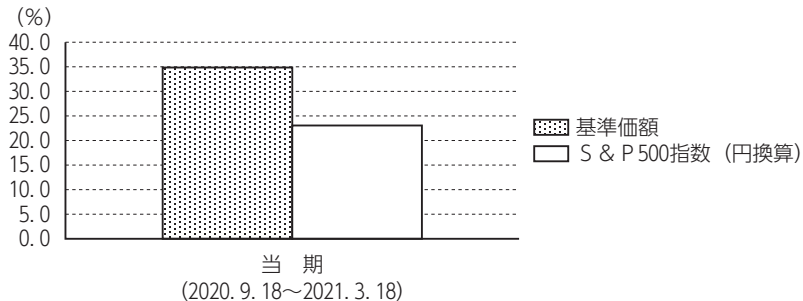


## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（S & P 500指数（円換算））との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年9月19日 ～2021年3月18日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>1,300</b>
対基準価額比率	(%)	8.89
当期の収益	(円)	1,300
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,476

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 86.40円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 2,819.32
(c) 収益調整金	357.69
(d) 分配準備積立金	1,512.64
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,776.07
(f) 分配金	1,300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,476.07

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

今後も、主として、「ダイワ米国バイバック・マザーファンド」の受益証券を通じて、米国企業の株式などの中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ■ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 9. 19～2021. 3. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	111円	0.900%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は12,284円です。</b>
(投 信 会 社)	(54)	(0.436)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(54)	(0.436)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	12	0.097	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(12)	(0.097)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	2	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	124	1.011	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

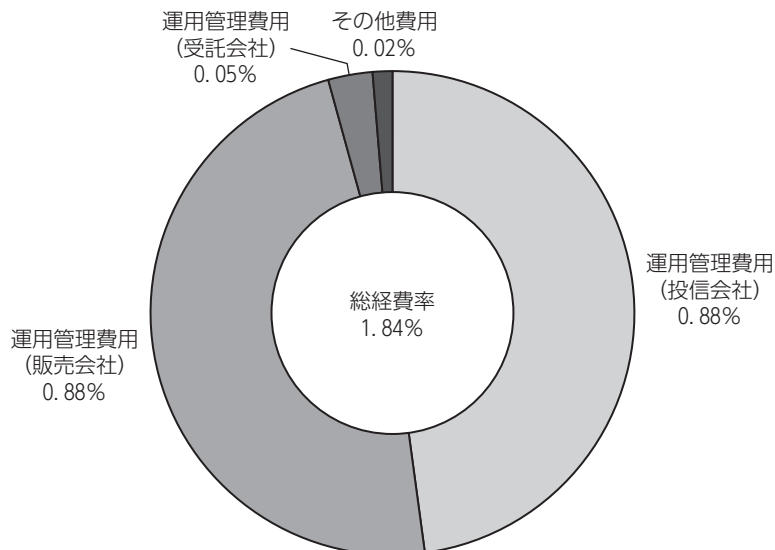
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2020年9月19日から2021年3月18日まで）

項目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	14,480	20,000	361,771	641,500

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2020年9月19日から2021年3月18日まで）

項 目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,332,000千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,179,476千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	1,721,330	1,374,038	2,668,383			

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	2,668,383	89.3
コール・ローン等、その他	318,327	10.7
投資信託財産総額	2,986,710	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.97円です。

（注3）ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,218,476千円）の投資信託財産総額（3,650,384千円）に対する比率は、88.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,986,710,391円
コール・ローン等	24,327,386
ダイワ米国バイバック・マザーファンド（評価額）	2,668,383,005
未収入金	294,000,000
(B) 負債	291,444,165
未払収益分配金	263,014,370
未払解約金	4,519,350
未払信託報酬	23,838,293
その他未払費用	72,152
(C) 純資産総額 (A - B)	2,695,266,226
元本	2,023,187,465
次期繰越損益金	672,078,761
(D) 受益権総口数	2,023,187,465口
1万口当り基準価額 (C / D)	13,322円

\* 期首における元本額は2,287,190,926円、当作成期間中における追加設定元本額は7,873,458円、同解約元本額は271,876,919円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,322円です。

## ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

### ■損益の状況

当期 自 2020年9月19日 至 2021年3月18日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 1,361円</b>
受取利息	88
支払利息	△ 1,449
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>788,363,183</b>
売買益	832,528,998
売買損	△ 44,165,815
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 23,910,445</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>764,451,377</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>129,469,346</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>41,172,408</b>
(配当等相当額)	( 72,367,853)
(売買損益相当額)	(△ 31,195,445)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>935,093,131</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 263,014,370</b>
<b>次期繰越損益金 (G + H)</b>	<b>672,078,761</b>
追加信託差損益金	41,172,408
(配当等相当額)	( 72,367,853)
(売買損益相当額)	(△ 31,195,445)
分配準備積立金	630,906,353

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,481,767円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	570,401,549
(c) 収益調整金	72,367,853
(d) 分配準備積立金	306,037,407
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	966,288,576
(f) 分配金	263,014,370
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	703,274,206
(h) 受益権総口数	2,023,187,465口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

1,300円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・ 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・ 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・ 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ米国バイバック・マザーファンド

## 運用報告書 第14期 (決算日 2021年3月18日)

(作成対象期間 2020年9月19日～2021年3月18日)

ダイワ米国バイバック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

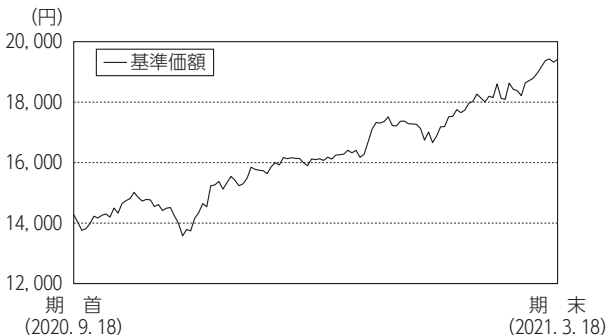
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。）
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,276円 期末：19,420円 騰落率：36.0%

【基準価額の主な変動要因】

主に米国の株式に投資した結果、米国大統領選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンの承認などが市場で好感され、基準価額は上昇しました。また為替相場においても、市場のリスク選好姿勢が強まったことで米ドルが円に対して上昇（円安）したことが、プラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、米国の景気回復に対して懐疑的な見方が広がったことなどを受け、上値の重い展開となりました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通り当選確定となって選挙に対する不確実性が後退したことや、新型コロナウイルスのワクチンが承認されて接種が始まったことを好感し、株価は上昇しました。さらに2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、米国経済の回復への期待が高まり株価は続伸しました。2月後半に入ると、これまでの上昇による高値警戒感や米国における金利上昇などが懸念されて株価は上値の重い展開となりましたが、追加景気対策が成立するとの期待から上昇して当作成期末を迎えました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2020年12月にかけて、米国の緩和的な金融政策の長期化観測などを背景に米ドルは下落（円高）しました。2021年1月から当作成期末にかけては、米国において民主党が大統領府および上下両院を制したことで大規模経済対策などの実現可能性が高まり、米国の金利上昇に加えてリスク選好姿勢が強まったことから、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

米国株式市場においては、キャッシュフローの見通しが困難であることから、自社株買いの停止やプログラムの見直しを実施する企業が数多く出てくるとみえています。情報技術やヘルスケアセクターでは多くの企業が自社株買いの維持を決定しているものの、経済が正常化するまでは積極的な株主還元による株価押し上げは見込みにくいと考えています。一方で、当ファンドの主要投資対象は、潤沢なキャッシュを保有し、危機的状況下においても競争力のある企業が多いと認識しています。引き続き、自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）を選定していく方針です。

◆ポートフォリオについて

ポートフォリオは、米国のバイバック企業に投資し、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。業種別では、金融セクター、情報技術セクター、ヘルスケアセクターの組入比率を高位に維持しました。個別銘柄では、各企業の時価総額や成長性、株価バリュエーションなどを総合的に勘案し、JPMORGAN CHASE & CO（金融）、BIOGEN INC（ヘルスケア）、MCKESSON CORP（ヘルスケア）などを組入上位としました。

年 月 日	基準 価 額		S & P 500指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	%	(参考指数)	%		
(期首) 2020年9月18日	14,276	—	18,533	—	98.0	—
9月末	14,168	△ 0.8	18,583	0.3	97.4	—
10月末	13,785	△ 3.4	18,232	△ 1.6	98.4	—
11月末	15,731	10.2	19,904	7.4	98.6	—
12月末	16,323	14.3	20,313	9.6	96.1	—
2021年1月末	17,013	19.2	20,837	12.4	98.4	—
2月末	18,123	26.9	21,425	15.6	97.0	—
(期末) 2021年3月18日	19,420	36.0	22,804	23.0	97.9	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P 500指数(円換算)は、S & P 500指数(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数(米ドルベース)の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。



◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

自社株買の実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容などの観点から企業の資本配分戦略を検証しつつ、業績動向、経営方針、株価バリュエーションなどの分析を行うことによって魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	16円 ( 16)
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)
その他費用 (保管費用)	2 ( 2)
合 計	17

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2020年9月19日から2021年3月18日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
アメリカ	2,780 ( —)	16,698 ( —)	3,494	24,313

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2020年9月19日から2021年3月18日まで)

買 付	当			売 付	期		
	株 数	金 額	平均単価		銘 柄	株 数	金 額
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
MCKESSON CORP (アメリカ)	千株 8.7	千円 161,542	円 18,568	APPLE INC (アメリカ)	千株 13.9	千円 201,493	円 14,495
PALO ALTO NETWORKS INC (アメリカ)	3.6	144,960	40,266	BANK OF AMERICA CORP (アメリカ)	47.1	159,398	3,384
BIOGEN INC (アメリカ)	4.6	129,994	28,259	ELI LILLY & CO (アメリカ)	7.9	154,523	19,559
ALTICE USA INC- A (アメリカ)	26.3	101,193	3,847	WELLS FARGO & CO (アメリカ)	49.9	141,353	2,832
WELLS FARGO & CO (アメリカ)	33.6	100,901	3,003	JPMORGAN CHASE & CO (アメリカ)	9	133,269	14,807
MORGAN STANLEY (アメリカ)	15.8	99,839	6,318	AMGEN INC (アメリカ)	4.9	120,762	24,645
MICRON TECHNOLOGY INC (アメリカ)	9.9	85,421	8,628	CISCO SYSTEMS INC (アメリカ)	22.9	115,546	5,045
CITIGROUP INC (アメリカ)	13.7	83,629	6,104	MORGAN STANLEY (アメリカ)	13.7	101,259	7,391
INTUIT INC (アメリカ)	1.6	66,405	41,503	CITIGROUP INC (アメリカ)	13.8	94,284	6,832
INVESCO LTD (バミューダ)	28.7	62,571	2,180	QUALCOMM INC (アメリカ)	5.4	83,452	15,454

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国株式

銘柄	期首		当期		期末		業種等
	株数	株数	評価価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)							
PALO ALTO NETWORKS INC	—	34	1,145	124,828	情報技術		
SYNCHRONY FINANCIAL	—	69	297	32,436	金融		
ABBOTT LABORATORIES	41	22	258	28,197	ヘルスケア		
CITIGROUP INC	151	150	1,104	120,302	金融		
DANAHER CORP	15	—	—	—	ヘルスケア		
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	71	—	—	—	金融		
HUNTSMAN CORP	138	108	312	33,999	素材		
APPLE INC	184	54	673	73,413	情報技術		
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	—	23	227	24,832	金融		
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	171	63	293	31,929	金融		
JPMORGAN CHASE & CO	161	114	1,768	192,661	金融		
DOLLAR GENERAL CORP	16	11	206	22,476	一般消費財・サービス		
CATERPILLAR INC	—	15	350	38,187	資本財・サービス		
DELTA AIR LINES INC	132	94	474	51,666	資本財・サービス		
CISCO SYSTEMS INC	229	—	—	—	情報技術		
MORGAN STANLEY	136	157	1,316	143,470	金融		
QUANTA SERVICES INC	—	16	140	15,330	資本財・サービス		
FEDERATED HERMES INC	95	63	193	21,103	金融		
MOLINA HEALTHCARE INC	—	12	272	29,689	ヘルスケア		
ALLISON TRANSMISSION HOLDING	62	—	—	—	資本財・サービス		
XPO LOGISTICS INC	32	25	321	34,979	資本財・サービス		
RELIANCE STEEL & ALUMINUM	15	9	134	14,704	素材		
ACTIVISION BLIZZARD INC	43	18	166	18,131	コミュニケーション・サービス		
CABOT OIL & GAS CORP	123	76	140	15,346	エネルギー		
AMAZON.COM INC	1.8	1.3	407	44,421	一般消費財・サービス		
UNITED RENTALS INC	—	10	321	35,077	資本財・サービス		
FISERV INC	48	36	444	48,459	情報技術		
GENERAL MOTORS CO	—	24	144	15,704	一般消費財・サービス		
GOLDMAN SACHS GROUP INC	29	10	344	37,589	金融		
HARLEY-DAVIDSON INC	—	16	59	6,433	一般消費財・サービス		
HP INC	118	89	273	29,812	情報技術		
LGI HOMES INC	—	8	115	12,624	一般消費財・サービス		
LOWE'S COS INC	—	14	244	26,612	一般消費財・サービス		
ELI LILLY & CO	88	20	373	40,695	ヘルスケア		
LAM RESEARCH CORP	8	12	663	72,313	情報技術		
METLIFE INC	—	77	463	50,470	金融		
MASCO CORP	29	29	165	18,019	資本財・サービス		
M & T BANK CORP	31	—	—	—	金融		
ALLY FINANCIAL INC	53	—	—	—	金融		
MCKESSON CORP	15	76	1,421	154,876	ヘルスケア		
EVERGY INC	27	—	—	—	公益事業		
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	7	7	338	36,841	一般消費財・サービス		
ALTICE USA INC- A	143	282	976	106,447	コミュニケーション・サービス		
MICHAELS COS INC/THE	—	48	105	11,465	一般消費財・サービス		
QUALCOMM INC	87	33	441	48,157	情報技術		
INVESCO LTD	—	241	614	66,993	金融		
BOOKING HOLDINGS INC	4	2.5	615	67,065	一般消費財・サービス		
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	17	12	770	83,932	コミュニケーション・サービス		
TRAVELERS COS INC/THE	27	35	552	60,229	金融		

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ON SEMICONDUCTOR CORP	—	111	千アメリカ・ドル 464	千円 50,596	情報技術
SEMPRA ENERGY	—	14	181	19,754	公益事業
UNION PACIFIC CORP	66	57	1,210	131,865	資本財・サービス
MARATHON OIL CORP	—	113	131	14,357	エネルギー
MARATHON PETROLEUM CORP	64	39	219	23,888	エネルギー
WELLS FARGO & CO	251	88	350	38,204	金融
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	—	40	216	23,581	生活必需品
NVIDIA CORP	4	10	533	58,151	情報技術
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	8	8	354	38,584	ヘルスケア
ORACLE CORP	107	—	—	—	情報技術
BANK OF AMERICA CORP	440	168	637	69,474	金融
AMGEN INC	49	—	—	—	ヘルスケア
APPLIED MATERIALS INC	57	43	515	56,181	情報技術
CME GROUP INC	24	—	—	—	金融
ECOLAB INC	15	—	—	—	素材
SCHWAB (CHARLES) CORP	141	37	243	26,489	金融
INTEL CORP	25	25	164	17,920	情報技術
ILLINOIS TOOL WORKS	29	20	439	47,925	資本財・サービス
TARGET CORP	—	15	267	29,160	一般消費財・サービス
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	13	13	162	17,752	資本財・サービス
MICROSOFT CORP	62	27	640	69,741	情報技術
MICRON TECHNOLOGY INC	—	86	814	88,803	情報技術
KOHL'S CORP	—	21	128	13,986	一般消費財・サービス
BIOGEN INC	15	57	1,505	164,071	ヘルスケア
INTUIT INC	—	14	548	59,760	情報技術
BEST BUY CO INC	18	—	—	—	一般消費財・サービス
ファンド合計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	3,935.8 53 銘柄	3,221.8 63 銘柄	29,385 <97.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2021年3月18日現在

項目	当 期 末	
	評価額	比率
株式	千円 3,202,184	% 87.7
コール・ローン等、その他	448,200	12.3
投資信託財産総額	3,650,384	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.97円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,218,476千円)の投資信託財産総額(3,650,384千円)に対する比率は、88.2%です。

## ダイワ米国バイバック・マザーファンド

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月18日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>3,650,384,568円</b>
コール・ローン等	445,220,425
株式（評価額）	3,202,184,236
未収配当金	2,979,907
<b>(B) 負債</b>	<b>381,000,000</b>
未払解約金	381,000,000
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>3,269,384,568</b>
元本	1,683,519,800
次期繰越損益金	1,585,864,768
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,683,519,800口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	19,420円

\* 期首における元本額は2,147,463,071円、当作成期間中における追加設定元本額は17,063,358円、同解約元本額は481,006,629円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）309,481,177円、ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）1,374,038,623円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,420円です。

### ■損益の状況

当期 自 2020年9月19日 至 2021年3月18日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>24,662,298円</b>
受取配当金	24,667,357
受取利息	20
支払利息	△ 5,079
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>1,014,735,754</b>
売買益	1,073,605,098
売買損	△ 58,869,344
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 324,941</b>
<b>(D) 当期損益金（A + B + C）</b>	<b>1,039,073,111</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>918,348,386</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 378,493,371</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>6,936,642</b>
<b>(H) 合計（D + E + F + G）</b>	<b>1,585,864,768</b>
次期繰越損益金（H）	1,585,864,768

（注1） 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。